

佐賀県教育委員会
教育政策課長 様

実践校 鹿島市立七浦小学校
所在地 鹿島市大字音成戊 1563 番地
校長 成 富 健 次 印

平成23年度 魅力ある学校づくり推進事業計画書

平成23年度において、標記事業を実施したいので、次のとおり事業計画書を提出します。

1 取り組むテーマ（目指す学校づくり）

「地域の良さを感じ、地域を愛する児童の育成」

～地域人材を活用した生活科、総合的な学習の時間を通して～

2 テーマ設定の背景、現状等

本校は、鹿島市の有明海に面した農漁業を基幹産業とする地区に位置し、学級数9クラス、児童数152名、PTA会員108名、教職員（県・市）25名の小学校である。

これまで児童は、地域の特性を生かし「ふるさと学習」として、生活科、総合的な学習の時間を中心に体験活動を取り入れながら学習を進めてきた。有明海を取り巻く産業や環境問題の学習、干潟運動会「がたっ子七リンピック」の体験、地域福祉の実態調べや学習、地域農家の協力を得た学習等に取り組んできた。その流れのなかで、ここ数年は地域人材を活用しながら学校と地域が一体となった学習活動を進めてきており、数学年で活用ができつつあるところである。

そこで、生活科や総合的な学習の時間において6年間を見通した系統的な実践化を図ることと地域や学習支援団体の人々の協力を得ることに重点をおいて充実を図りたい。この過程の中で、七浦の良さに気付き、人とのつながりを感じ、この七浦の地域を誇りに思う豊かな心情を持つ児童の育成に努めていきたい。

3 取り組むテーマの成果指標及び目標

成 果 指 標	① ふるさとについて進んで学びたいと思う児童の割合 ② ふるさとの良さを感じ七浦を誇りに思う児童の割合
成果指標の目標	(現状) (目標)
	① ふるさとについて進んで学びたいと思う児童の割合 約80% ⇒90% ② ふるさとの良さを感じ七浦を誇りに思う児童の割合 約80% ⇒90%
	(目標の根拠) ① 各学年の年間指導計画並びに単元計画構成は、学年間の関連や系統性を持たせ、目標やねらいを明確化しながら体験活動を取り入れることで、児童の活動の充足感や達成度を高めることができる。と考える。 ② 学習支援団体との連携を深め、ねらいを共有化しながら体験活動を仕組むことで目標の達成ができる。と考える。

4 事業期間

平成23年4月 ～ 平成24年3月